



#### 【監督挨拶】高見澤 勝（佐久長聖高校教員）

天皇盃 第29回全国都道府県対抗男子駅伝におきまして、多くのご支援、ご声援をいただいたことに感謝申し上げます。おかげさまで長野県チーム2度目の3連覇・V10を達成することができました。今大会は、「鈴木芽吹を胴上げしよう」という目標をたててレースに臨み、その目標も達成できました。

選手の頑張りは勿論のこと、多くの方々のお力添えがあったの目標達成でした。今回も「チーム長野」で掴んだ優勝ですので、皆様と優勝の喜びを分かち合うことができれば幸いです。今後も「チーム長野」の伝統を皆様方と大切にしていきたいと思いますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げ、お礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

#### 【副団長 お礼の言葉】丸山 健志（長野陸協駅伝部長）

天皇盃29回全国都道府県対抗男子駅伝大会では、3大会連続大会新記録、3連覇、10回目の優勝を成し遂げることが出来ました。この偉業は長野陸上競技協会、諸先輩方、県人会を含む長野県民の皆様の協力、ご理解、応援が強い追い風になりチームを支えてくれたおかげです。これらに感謝しお礼申し上げます。

振り返ってみますと長野県選手は都道府県対抗男子駅伝を大切に思っている事が他県に比べて格段に上だと思えます。全国中学、高校駅伝、箱根駅伝が終わっても気持ちが切れず大会に臨めるのが一番大きいと思います。その源は今のチームとしての積み重ねやチーム長野全員の雰囲気や、県民上げての応援をいただいていることです。

他県からは「長野県は何故強いのか？」と尋ねられますが、選手は「長野で走りたい」と強く思う選手が多い事、強化育成体制が良いことが伝統になり年々、成長していると思います。

大会終了とともに、来年の男子駅伝に向けてスタートしました。来年は30回記念大会、長野県にとっても初の4連覇への挑戦です。どうぞ応援お願いします。

#### 【選手団】

|     |       |            |       |
|-----|-------|------------|-------|
| 団 長 | 内山 了治 | 副団長        | 丸山 健志 |
| 監 督 | 高見澤 勝 | 主 将        | 鈴木 芽吹 |
| 区 分 | 氏 名   | 所 属        | 学 年   |
| 一般  | 鈴木 芽吹 | 駒澤大学       | 4年    |
| 一般  | 伊藤 大志 | 早稲田大学      | 3年    |
| 一般  | 吉岡 大翔 | 順天堂大学      | 1年    |
| 高校  | 永原 颯磨 | 佐久長聖高校     | 3年    |
| 高校  | 山口 峻平 | 佐久長聖高校     | 3年    |
| 高校  | 濱口 大和 | 佐久長聖高校     | 2年    |
| 高校  | 篠 和真  | 佐久長聖高校     | 2年    |
| 中学  | 滝澤 秀斗 | 駒ヶ根市立赤穂中学校 | 3年    |
| 中学  | 中澤 侑己 | 安曇野市立堀金中学校 | 2年    |
| 中学  | 清水 颯太 | 上田市立第五中学校  | 3年    |
| 中学  | 野島 将夫 | 安曇野市立三郷中学校 | 3年    |

|       |       |              |
|-------|-------|--------------|
| 役職    | 氏 名   | 所属等          |
| 団 長   | 内山 了治 | 会長代行         |
| 副団長   | 丸山 健志 | 駅伝部長         |
| 監 督   | 高見澤 勝 | 強化部・駅伝部コーチ   |
| コーチ   | 牛山 通高 | 駅伝部コーチ       |
| コーチ   | 宮入 修一 | 駅伝部コーチ       |
| コーチ   | 伊藤 秀充 | 駅伝部コーチ       |
| コーチ   | 小島 康弘 | 駅伝部コーチ       |
| コーチ   | 北島 正孝 | 名誉役員 参与      |
| コーチ   | 百瀬 貴  | 常務理事 事務局次長   |
| コーチ   | 横打 史雄 | 常務理事 普及強化委員長 |
| コーチ   | 掛川 和彦 | 理事 道路競技部長    |
| トレーナー | 秋山 友彦 | 駅伝部トレーナー     |

|       |       |              |          |
|-------|-------|--------------|----------|
| 団 長   | 内山 了治 | 会長代行         | 長野高専名誉教授 |
| 副団長   | 丸山 健志 | 駅伝部長         | 丸山農園     |
| 監 督   | 高見澤 勝 | 強化部・駅伝部コーチ   | 佐久長聖高校   |
| コーチ   | 牛山 通高 | 駅伝部コーチ       | 中野土建(株)  |
| コーチ   | 宮入 修一 | 駅伝部コーチ       | (株)竹内製作所 |
| コーチ   | 今村 善隆 | ジュニア部・駅伝部コーチ | 緑ヶ丘中学校   |
| コーチ   | 伊藤 秀充 | 駅伝部コーチ       | 松島中学校    |
| コーチ   | 小島 康弘 | 駅伝部コーチ       | 茅野東部中学校  |
| コーチ   | 北島 正孝 | 名誉役員 参与      | 芝上建設(株)  |
| コーチ   | 百瀬 貴  | 常務理事 事務局次長   | 元県立高校教頭  |
| コーチ   | 横打 史雄 | 常務理事 普及強化委員長 | 長野東高校    |
| コーチ   | 掛川 和彦 | 理事 道路競技部長    | 丸子修学館高校  |
| トレーナー | 秋山 友彦 | 駅伝部トレーナー     | あきやま整骨院  |

|       |       |              |          |
|-------|-------|--------------|----------|
| 団 長   | 内山 了治 | 会長代行         | 長野高専名誉教授 |
| 副団長   | 丸山 健志 | 駅伝部長         | 丸山農園     |
| 監 督   | 高見澤 勝 | 強化部・駅伝部コーチ   | 佐久長聖高校   |
| コーチ   | 牛山 通高 | 駅伝部コーチ       | 中野土建(株)  |
| コーチ   | 宮入 修一 | 駅伝部コーチ       | (株)竹内製作所 |
| コーチ   | 今村 善隆 | ジュニア部・駅伝部コーチ | 緑ヶ丘中学校   |
| コーチ   | 伊藤 秀充 | 駅伝部コーチ       | 松島中学校    |
| コーチ   | 小島 康弘 | 駅伝部コーチ       | 茅野東部中学校  |
| コーチ   | 北島 正孝 | 名誉役員 参与      | 芝上建設(株)  |
| コーチ   | 百瀬 貴  | 常務理事 事務局次長   | 元県立高校教頭  |
| コーチ   | 横打 史雄 | 常務理事 普及強化委員長 | 長野東高校    |
| コーチ   | 掛川 和彦 | 理事 道路競技部長    | 丸子修学館高校  |
| トレーナー | 秋山 友彦 | 駅伝部トレーナー     | あきやま整骨院  |

強さの土台を更に強靱に！自ら王国とは言えない（内山）  
1.監督の力：高校生育成強化。高校生・一般競技者の選抜と起用、予定競技者に出場してもらえる環境と実力発揮の指導  
2.中学生コーチ陣の力：距離は3kmと短いKey point。区間順位より先頭とのタイム差が重要。将来を見据えた指導。  
3.「優勝」の喜びを共有するために全員での「合宿」（年間）  
4.Athlete Centered Coachingの理解と実践、駅伝部長の力  
5.県、県Spo連連、県Spo協、県人会、県民他大勢の方のご支援  
6.合宿・大会派遣を可能にする本協会基盤の整備・充実

おめでとうございます  
都道府県対抗男子駅伝 優勝  
内山了治先生秩父宮章受章

日本陸上競技連盟  
会長 尾 縣 貢

王者の風格さえ感じる長野県チームの走りでした。都道府県男子駅伝競走大会の3大会連続 10 回目の優勝、誠におめでとうございます。世を超えてのびのびと襷を繋ぎ、フィニッシュラインを目指した7名のランナーは、長野県民だけではなく、日本人の人々に感動や元気を届けてくれました。  
これまで長野県チームからは、駅伝をステップに日本を代表して世界の舞台で活躍するランナーが育ってきました。これこそが駅伝に求める理想形であり、長野モデルとして日本中に浸透していくことを願っています。

「長野県はなぜ強いのか？」という疑問を多くの陸上関係者が持っています。それは、駅伝チームの監督・コーチや長野陸協関係者がアスリートセンタードの考えを尊重して育成強化を推進され、そして家族のような温かいチームづくりに取り組まれた成果だと言えます。すなわち強さの秘密は、人にあると言えます。そして、この長野のリーダーとして、陸上を引っ張ってこれた内山了治先生が、この度日本陸連の秩父宮章を受章されました。強いリーダーシップと知性、それに加えて抜群の実務能力。日本中を見渡しても新しいタイプのリーダーだと言えます。

このリーダーとともに、長野陸協の皆様が常に前を見て歩み続けてこられたからこそ、長野陸上界の今があるのだと思います。また内山先生には日本陸連の常務理事として、日本の陸上の発展のためご尽力いただいています。この度のご受章に心からの祝意と謝意を表します。

長野県の駅伝チームのさらなる飛躍、加えてトラック&フィールドでの活躍を祈念申し上げます。また、内山了治先生には、いつまでもお元気で、長野の陸上のため、日本の陸上のためにご活躍いただくことを祈念申し上げます。

#### お祝いのことば

公益財団法人長野県スポーツ協会  
理事長 北村 正博

天皇盃 第29回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会において、優勝された長野県チームの皆様、誠におめでとうございます。長野県チームは、2時間17分00秒の大会新記録で大会最多10度目の優勝を飾りました。この素晴らしい快挙は、県民に大きな感動を与えていただくとともに、「駅伝王国長野」の名を全国に知らしめたものと存じます。

今回のレースは、全国高校男子駅伝で優勝した佐久長聖高校生が快走してつくったリードをアンカーの駒澤大学のエース鈴木芽吹選手が区間新記録、MVPの走りの後続を大きく引き離して、貫禄の3連覇、見事10度目の優勝を果たすという長野県チームらしい圧倒的な総合力による会心のたすきリレーでした。

この快挙は、長野県で開催する第82回国民スポーツ大会において天皇杯、皇后杯獲得をめざし、日々努力を重ねている本県アスリートの皆様に力強い励み、勇気、パワーを与えたものと思います。

長野県チームの皆様には、今後とも一層精進され、全国都道府県対抗駅伝4連覇、11度目の優勝を果たされることをご祈念申し上げ、お祝いのことばとします。

10度目の優勝  
おめでとうございます

長野県知事 阿部 守一

1月21日に開催された天皇盃第29回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会において、長野県チームが、3大会連続、そして全国最多を更新する通算10度目の優勝を大会新記録により達成されました。選手・監督・コーチ・役員の皆さん、誠におめでとうございます。2度目となる3大会連続優勝は、全国初の快挙であり、「駅伝王国長野」の存在感を全国に力強く示してくれました。

今大会の優勝は、各区の選手の力走と、日頃から合宿等で積み重ねてきたチームワークの賜物であります。長野県チーム伝統の、声を掛け合い、笑顔で襷をつなぐ姿は、長野県民はもとより、多くの人々に元氣と感動を届けてくれました。

また、「在広島信州県人会」をはじめ、各地より広島の地に集まり、応援して下さった皆様に心から感謝申し上げます。選手の皆さんには、今回の優勝を契機に、より一層練習に励まれ、それぞれ目標達成のために、更に活躍されますよう祈念申し上げます。そして、来年の大会でも力強い元氣な走りを披露してもらえることを大いに期待しています。

#### お祝いの言葉

信濃毎日新聞社  
代表取締役社長 小坂 壮太郎

この度の天皇盃第29回全国都道府県対抗男子駅伝での長野県チームの優勝、心より祝い申し上げます。大会3連覇、最多10回目の優勝、さらに28回大会で自ら更新した大会記録を10秒短縮しての新記録と、圧倒的な勝利のニュースに県民は沸き返りました。  
全国トップクラスの実力を持つ高校生・大学生選手が揃ったチームは、大会前から優勝候補筆頭として前評判が非常に高く、その重圧に足元をすくわれはしなかと心配もしていました。しかし、控え選手やコーチを含めたチーム全員の心が優勝という目標に向かってひとつにまとまり、レースを走った選手もそれぞれが持つ力を十二分に発揮した見事な勝利だったと思います。長野県チームは常に優勝を目指しているチームだと高見沢監督が仰っていましたが、2位と48秒の差でタスキを受けたにもかかわらず攻めの走りに徹し、チームの大会記録更新をもたらしたアンカーの鈴木芽吹選手の走りは、さらに上を目指していくぞというメッセージを、後輩たちに伝えていくようにも見えました。

「駅伝王国・長野」の伝統が受け継がれていくよう、信濃毎日新聞社も主催する県縦断駅伝競走などを通じてさらに応援していく所存です。県内陸上競技関係者の皆さまの日ごろのご努力に敬意を表するとともに、今後も長野県チームの勝利が続くことを祈念し、お祝いの言葉といたします。

# NAA Athletics Award 2023



鹿児島特別国体成年少年男子共通 4x100mR 県新記録樹立、初優勝  
写真左から、デーデー・ブルーノ（2走）、鈴木慎吾（3走）、丸山竜平（4走）、福澤耀明（1走）

## 長野陸上競技協会アスレックス・アワード2023

### 天皇盃第29回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会優勝祝賀会

### 内山了治秩父宮章受章祝賀会

授与式次第 13時30分 ～

1. 開式の挨拶・・・萩原清 会長
2. 各章受章者紹介
3. 長野県陸協栄章贈呈
4. 勲功章贈呈
5. 優秀選手章贈呈
6. 奨励章贈呈
7. 閉会の挨拶・・・田澤稔 常務理事

祝賀会次第 15時30分 ～

1. 開会のことば・・・葛城光一 専務理事
2. 天皇盃第29回都道府県対抗男子駅伝  
・優勝報告  
・長野県スポーツ栄誉賞記念品贈呈・阿部知事  
・お礼のことば・・・丸山健志 駅伝部長
3. 長野陸協アスレティックス・アワード2023受章者  
内山了治秩父宮章受章・・・紹介
4. 挨拶・・・萩原 清 長野陸上競技協会会長
5. 祝 辞  
・阿部 守一 長野県知事  
・佐々木祥二 長野県議会 議長  
・小坂壮太郎 信濃毎日新聞社代表取締役社長
6. 祝電披露・・・百瀬貴 常務理事
7. 乾 杯  
渡辺 雅義 信越放送（株）代表取締役社長  
～ 祝宴 ～  
～ テーブル・スピーチ ～
8. 中締め・・・浦野義忠 長野陸協顧問
9. 閉会の挨拶・・・小林高茂 副会長

NAA  
Nagano Athletics Association

2024年2月17日（土） THE SAIHOKUKAN HOTEL



